

平成 27 年 11 月 4 日

◎土森委員長 ただいまから、決算特別委員会を開会いたします。 (9時59分開会)

石井委員から少しおくれる旨の届け出がありましたので、報告します。

本日の委員会は、11月2日に引き続きまして、「平成26年度一般会計及び特別会計の決算審査について」であります。

お諮りをいたします。日程につきましては、お手元にお配りしてある日程案によりたいと思いますが、それに御異議ありませんか。

(異議なし)

◎土森委員長 御異議ないものと認めます。

#### 《人事委員会事務局》

◎土森委員長 それでは、最初に、人事委員会事務局を行います。

事務局長の説明を求めます。

(総括説明)

◎土森委員長 質疑を行います。

◎黒岩委員 平成26年度の上級試験の受験状況が、前年度から減っているというお話がありました。減っている要因はどういうことが考えられますか。

◎福島人事委員会事務局長 一つは、民間の景気回復があろうかと思えます。公務員と民間の採用とは、景気によってかなり影響を受けるとされておりまして、そういった傾向が一つの要因ではあるかと思えます。もう一つ、受験の倍率低下については、減少と相まって採用者数が高どまりをしておると。そういったことが受験倍率の減少につながっているものと考えております。

◎黒岩委員 民間の土木の関連企業に勤めていて、これから企業の中心的な立場になっていけないといけない人が、ある一定の資格を取って、県の採用試験を受けて採用されているという実態があります。これは本人自身の意思の問題だと思えますが、人材を引き抜かれるというのは、こういう企業の立場とすれば、そういう認識にならざるを得ないような状況もありまして、非常に難しいところですが、いい人材をいかに確保していくかという視点から言えば、一定やむを得ないかなとも思えますが、そんな声を聞いたりしますか。

◎福島人事委員会事務局長 今、御指摘のありました件につきましては、定例の試験というよりも特別募集を実施した場合に、そういった声をお聞きすることがあります。私どもといたしましては、職業選択の自由という問題、広く公平に受験機会を設けるという観点から、なかなか難しい問題であるとは考えておりますが、県内だけではなく、広く全国に人材を求める試験の方法のあり方などを引き続き検討してまいりたいと考えております。

◎上田(周)委員 267名の男女別の割合と、もう一点、社会人枠の状況について、教えてください。

◎福島人事委員会事務局長 男女別の総数につきまして、最近の傾向としましては、警察官を除きまして、おおむね1対1ぐらいの傾向が続いています。行政・TOSAのいわゆる社会人経験者の枠ですが、昨年は278名の受験者があり、最終合格者数が17名でした。17名の男女別の内訳は、男性が8名、女性が9名でした。上級試験全体で、男性が60名、女性が59名です。

◎上田(周)委員 わかりました。それで結構です。

◎中根委員 募集のパンフレットはどんなところに配られているのでしょうか。

◎福島人事委員会事務局長 基本的には各大学、それと県内の高校です。それで大体200カ所ぐらいになるかと思います。あとは、私どもが主催をしております説明会、東京・大阪で行われておりますU・Iターンの就職説明会、こういった場に参加をさせていただき、配布をしております。それと、県内事務所に常備するものなどで、昨年は900部ぐらいを印刷しました。

◎梶原副委員長 行政・TOSAの採用ですが、どういう民間経験を持たれた方がおられて、県の業務にどう生かされているのか、近年の傾向を教えてください。

◎福島人事委員会事務局長 近年の職種別の傾向といたしましては、やはり金融関係が多くなっております。最終合格の方も、県内だけではなく、広く金融関係の方、県の出身で国家公務員の方、地方公務員の方、あとマスコミ関係の方、こういった方が大体上位に入っているという傾向があります。職員の評価について、評価自体は任命権者が行うわけですが、少しばらつきがあるのかなと受けとめております。非常に期待どおりの活躍される方も当然おりますが、一方で、期待が高い裏返しなのか、もう少しという声をお聞きすることもあります。

◎梶原副委員長 余りおられないと思いますが、退職する方はいますか。

◎福島人事委員会事務局長 数は少ないとは聞いておりますが、退職をされた方も何名かはいると聞いております。

◎土森委員長 平成26年度は障害者の方の雇用はなかったんですか。

◎福島人事委員会事務局長 障害者の選考試験は毎年実施をしております、平成26年度におきましても、行政と学校事務とでそれぞれ1名ずつ、合計2名の採用をしております。

◎土森委員長 ほかにないですか。

(なし)

◎土森委員長 質疑を終わります。

以上をもちまして、人事委員会事務局を終わります。